

平成 30 年度事業報告

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日まで

一般財団法人國學院大學院友会

一般財団法人國學院大學院友会 平成30年度事業報告

平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日

□平成30年度は本部・支部がより一体となって、母校・後輩たちへの支援体制を充実した。全国各地での公益事業も、支部と共に参加者の増加を工夫しながら、支部活性化、地域での基盤強化につとめた。

I 【育成事業】

國學院大學の同窓会組織として、母校の発展と後輩たちの支援活動は必要不可欠なものであり、我が国の将来を担う若者たちへの支援について、継続性をもって積極的に取り組んだ。

1) 國學院大學学生等支援

①「学術・スポーツ振興資金」制度による支援〔継続実施〕

イ：学術部門 … 母校所蔵の貴重資料デジタル化に100,000円を支援した。

ロ：スポーツ部門 … 硬式野球部・陸上競技部(長距離部門)・柔道部に各700,000円を支援した。

・母校第二強化部会で好成績を修めた卓球部・ソフトテニス部・スキー部の3団体に、各300,000円を支援した。(平成30年度、31年度と継続支援とした。)

・平成30年度寄付受付額 2,419,872円 479件

※「司法試験奨学金」制度による支援〔事業廃止〕

・母校法科大学院の終了とそれに伴う閉鎖により、この事業の廃止を決議し、手続きを経て終了とした。

②教職を目指す学生の支援

・「学習指導要領／解説」(小・中・高等学校各課程)等を教職を志す学生に贈呈した。〔継続実施〕

・渋谷／小学校課程137冊、中学校課程140冊、高等学校家庭70冊。 計347冊

・たま／小学校課程140冊、中学校課程140冊、中学校課程(保健体育)110冊。

(高等学校課程は出版社品切のため、本年度は支援できなかった。)

・追加発注(たま)中学校分60冊 計450冊 合計797冊

③「國學院大學キャリア講座」(マナー編、法律編)の開催〔継続実施〕

・内 容：母校キャリアサポート課と連携して、新たに社会人となる学生達へ、必要なマナーや労働法の基礎知識等を学ぶ講座を開催した。昨年度より参加者が減ったが、学生への周知方法を大学とも改善していきたい。

・受講料：無料(諸経費は本会で負担)

・共 催：國學院大學

【マナー編】・会食マナーも実施。

・講 師：村上侑美枝(本会正会員)氏／総合マナーコンサルタント

・日 時：平成31年1月9日(水)12:50~14:20、14:30~16:00

・会 場：院友会館(地下ホール)

・参加者：17名

【法律編】・身だしなみと酒席のマナーも実施

・講 師：巴 由梨氏／キャリアコンサルタント

・日 時：平成31年1月16日(水)12:50~14:20、14:30~16:00

・会 場：大学教室

・参加者：20名

④「院友会長賞」による支援(学生の部)／平成30年度院友大会席上で贈呈〔継続実施〕

・母校の名声を高めた学生(団体も可)に贈呈した。副賞、各々100,000円。

／柔道部：藤阪泰恒(健体4年)君

平成29年8月開催／第29回ユニバーシアード柔道男子 60kg級日本代表／優勝

／陸上競技部：浦野雄平(経済3年)君

平成30年4月開催／世界大学クロスカントリー・日本代表:6位入賞(日本人2位)

⑤球場や、競技場、試合場、応援席などに掲げる旗や幟、横断幕などの貸し出しを行った。〔継続実施〕

⑥大学と連携して、学生の就職支援活動〔新規実施〕

・大学が開催する若手OB・OGによる学生への「OB・OG訪問アドバイス会」「懇親兼意見交換会」は、若手院友も多数参加し、学生も大勢集うキャリアサポート課が主催するイベントである。

学生支援を主体に、そのサポート役の若手院友企業人ともこれからの支援の情報交換、交流を行った。
／平成31年2月9日(土)の会では職員全員が、運営の助勢をおこない、今後の学生のサポートについても更に進めるべく交流会へも、参加した。

・学生のUターンや就職の支援、アドバイス、情報提供などの支援体制を各支部へ呼びかけた。

⑦日本の伝統文化体験支援〔継続実施〕

・学生・留学生等に日本の伝統文化等体験、学びを支援した。

⇒ K-STEP(留学生茶道体験) 平成30年4月21日(土)／平成30年12月15日(土)

・茶道編…学生支援として援助した。(留学生)

⑧学生県人会の発足と活動を促した。〔新規実施〕

・大学と共に学生県人会発足、活動支援を目指したが、本年度は発足等へつながる動きはつくれなかった。

2) 会館施設の貸与、又は経費の補助

①公益また育成事業に該当する学生の会館利用の際の施設の貸与、経費の補助〔継続実施〕

⇒ 施設提供支援事業費 4,315,464円 / 177件

②國學院大學の授業、諸講座への会館施設の貸与、経費の補助〔継続実施〕

・國學院大學の授業、研修等については、神道研修部による学生集合教育(平成30年4月4~5日／平成31年3月26~28日)への会館施設の貸与、経費の補助を行った。〔継続実施〕

3) 全国の高校生を対象とした文化事業支援 ⇒ 表彰式 それぞれ12月2日(日)実施

①「第22回全国高校生創作コンテスト」に協力支援〔継続実施〕

・主 催：國學院大學、高校生新聞社(共催)

・協 賛：本会、若木育成会

・後 援：文部科学省 他

②「第14回地域の伝承文化に学ぶコンテスト」に協力支援〔継続実施〕

・主 催：國學院大學、高校生新聞社(共催)

・協 賛：本会、若木育成会、國學院大學北海道短期大学部

・後 援：農林水産省、全国高等学校校長協会 他

II【講座・講演会事業】

豊かな人間形成を目的に、「我が国の発展を将来に期するためには、日本の歴史・民族性に基づくものでなければならない」という母校の建学の精神を基に、日本の伝統文化を後世に伝える役目を本法人は担うと考える。これを基軸としたさまざまな事業を通じて、これまで同様積極的に社会貢献に取り組むものである。

①『風土記を読む(第3期)』の開催〔継続実施〕

～『常陸國風土記』を読む～

・講 師：中村啓信氏(國學院大學名誉教授)

／「常陸國風土記」の読了に伴い、中村講師(61文・63修文・66博文)から、ご年齢、ご体調等の理由で講師交代の申出がある。古事記全講研究会から中村先生には26年間、ご講義をいただいた。受講生有志と共に感謝と御礼をお贈りした。

・日 時：5月9日、6月13日、7月11日、9月19日、10月10日、11月14日、12月12日、
平成31年1月16日、2月13日、3月13日 全10回 毎水曜日 13:30~15:00

・会 場：院友会館 3階大会議室

・定 員：70名 ・受講生 43名

②『源氏物語講座(第12期)』の開催〔継続実施〕

～「真木柱(まきばしら)の巻を読む～

・講 師：針本正行氏(國學院大學副学長・文学部教授・本会副会長)

／平成31年4月から國學院大學学長に就任されることから、31年度から一時休講。

・日 時：4月30日、5月14日、6月11日、7月9日、8月6日、10月1日、11月12日、
12月10日、平成31年1月14日、3月4日 全10回 毎月曜日 13:30~15:00

・会 場：院友会館 3階大会議室

・定 員：60名 ・受講生 14名

③『万葉集への招待(第4期)』の開催〔継続実施〕

・講 師：城崎陽子氏(獨協大学特任教授)

・日 時：5月28日、6月25日、7月30日、9月24日、10月29日、11月26日、12月17日、
平成31年1月28日、2月25日、(3月25日：休講)平成31年5月13日に振替。

全10回 毎月曜日 15:00~16:30

・会 場：院友会館 3階大会議室

・定 員：70名 ・受講生 33名

④ 院友学術振興会公開講座『國學院の古典』（第22回）の開催〔継続実施〕

・内 容：國學院大學で学位を得た先生方の会で、協力団体でもある院友学術振興会との共催講座。

古事記・万葉集・源氏物語・中国文学・国語学、神道学、国学など、國學院が培ってきた
学問を基に、多彩な分野から講義を行った。

・日 時：平成31年1月21日（月）～25日（金）5日間 ※1日、2コマ実施。

・会 場：院友会館 3階大会議室

・定 員：各日70名 ・のべ661名受講

| | | | | |
|----------------|--------|----------|--------|-----|
| 平成31年1月21日／古事記 | 菅野 雅雄氏 | 92名／中国文学 | 松田 稔氏 | 92名 |
| 22日／古事記 | 渡邊 卓氏 | 67名／万葉集 | 倉住 薫氏 | 79名 |
| 23日／国語学 | 浅川 哲也氏 | 52名／神道学 | 中道 豪一氏 | 54名 |
| 24日／古事記 | 山崎かおり氏 | 56名／国 学 | 中澤 伸弘氏 | 56名 |
| 25日／源氏物語 | 林田 孝和氏 | 59名／万葉集 | 城崎 陽子氏 | 60名 |

・後 援：國學院大學

⑤生活芸術講座の開催〔継続実施〕

・一般社団法人儀礼文化学会との共催講座。

・儀礼文化において、生活を基盤とし伝統的特色を有する分野を「生活芸術」と位置付け、その文化的芸術的
価値として「美」を考えていく講座。日本文化の形と心を考え、体験する講座。

イ：内 容：【神道】『宗像・沖ノ島祭祀遺跡と古代祭祀』

・講 師：笹生 衛氏 國學院大學神道文化学部教授

・日 時：平成30年12月9日（日） 14:00～16:00

・会 場：院友会館 3階大会議室

・受講料：2,600円

・定 員：59名（本会15名）

ロ：内 容：【古典遊戯】『投扇興を愉しむ』

・主 催：儀礼文化学会遊戯文化研究会

・日 時：平成31年1月20日（日） 14:00～16:00

・会 場：院友会館 4階大広間

・受講料：3,300円

・定 員：33名（本会6名）

⑥平成30年度 一般公開講演会（大学主催）への後援・参加／國學院大學博物館 特別展 本会后援

・講 師：山本東次郎氏（69文・狂言 大蔵流山本東次郎家当代・人間国宝）

聞き手：近藤ようこ氏（88文・漫画家）

・演 題：『狂言－山本東次郎家の面－』

・日 時：5月26日（土）／16:00～17:30 （支部長会議・院友大会と同日）

・会 場：國學院大學渋谷キャンパス 百周年記念館4階 百周年記念講堂

・入場料：無料

・定 員：500名（支部長会議出席者、院友聴講希望者含む） ・出席者 380名

・備 考：従来は本会独自で一般公開講演会を開催していたが、今年度は大学と共に実施した。

（講師謝礼を本会で支出した。）

⑦大規模災害被災地支援事業（旧東日本大震災被災地支援事業）〔平成26年度から実施〕

・大規模災害被災地域における支部活動を支援した。支部が、伝統文化や伝統芸能の再興、心の復興の
ために、地域で展開する事業を支援した。30年度は1支部が実施。500,000円×1支部。

A 大分県支部

・主催：本会／主管：大分県支部／共催：若木育成会大分県支部

・日時：平成30年8月26日（日） 14:00～

・会場：ホテル日航大分オアシスタワー

・定員：120名 ・来場者：120名（院友50名）

・講師：口演・矢野大和氏（88経）『日本人の底力』

講演・吉田茂穂氏（73政・74神専攻／國學院大學院友会会長・鶴岡八幡宮宮司）『八幡宮の信仰』

⑧「公益事業実施規程」に基づき、統一テーマを設けて、公益的な講演会やさまざまな事業を、支部と

共に地域で実施 [継続実施]

- ・統一テーマ「もっと日本を学ぼう」
- ・平成30年度は8支部が実施した。/300,000円×8支部

A 福島県中通り支部・福島県浜通り支部

- ・主催：本会/主管：福島県中通り支部・福島県浜通り支部
- ・日時：平成30年5月20日(土) 13:45 ~ 14:45
- ・会場：開成山大神宮 ・来場者：150名
- ・講師：岡田峰幸氏(歴史研究家・歴史小説家) 『中通りの戊辰戦争』

B 沖縄県支部

- ・主催：本会/主管：沖縄県支部
- ・日時：平成30年6月2日(土) 16:00 ~ 18:00
- ・会場：パシフィックホテル沖縄 ・来場者：50名
- ・講師：箕田和男氏(85経/琉球放送アナウンサー/沖縄県支部長) 『私とラジオ』

C 神奈川県支部

- ・主催：本会/主管：神奈川県支部
- ・後援：神奈川県教育委員会、鎌倉市教育委員会、横浜市教育委員会、神奈川新聞社、産経新聞社横浜総局、tvk(テレビ神奈川)、横浜市教育委員会、川崎市教育委員会、鶴岡八幡宮 槐の会
- ・日時：平成30年6月23日(土) 15:00 ~ 17:00
- ・会場：鶴岡八幡宮 直会殿 ・来場者：92名
- ・講師：宮崎 緑 氏(千葉商科大学教授 国際教養学部長) 『鎌倉から世界を読む』

D 埼玉県南支部

- ・主催：本会/主管：埼玉県南支部
- ・日時：平成30年6月16日(土) 14:00 ~ 16:00
- ・会場：朝霞市民会館 ゆめばれす ・来場者：28名
- ・講師：杉山正司氏(88史/埼玉県立歴史と民俗の博物館学芸員) 『埼玉の明治維新』
- ・講師：小野善一郎氏(102神2・102博前神・105博後神/湯島天満宮権禰宜) 『新嘗のこころ』
- ・備考：毎年、講演録を作製している。

E 群馬県支部

- ・主催：本会/主管：群馬県支部/共催：若木育成会群馬県支部
- ・後援：群馬県教育委員会、上毛新聞社、高崎市、高崎市教育委員会
- ・日時：平成30年9月1日(土) 14:30 ~ 16:00
- ・会場：ホワイトイン高崎 ・来場者：80名
- ・講師：角田真也(つのだ・しんや)氏(103史・105博前日本史学/高崎市教育委員会文化財保護課長) 『ユネスコ「世界の記憶」上野三碑 ―世界文化遺産の向こうに見えるもの―』

F 静岡県中部支部 / 國學院大學文化講演会

- ・主催：本会/主管：静岡県中部支部
- ・後援：静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、静岡新聞社、静岡放送
- ・日時：平成30年9月8日(土) 14:00 ~ 16:30
- ・会場：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」4階第一研修室 ・来場者：100名
- ・テーマ 『明治維新と静岡』
- ・講演講師：吉岡 孝氏(94史/國學院大學文学部教授) 『地域社会からみた八王子千人隊の静岡移住』
- ・地域報告：天野 忍氏(80史/院友会静岡県中部支部長) 『維新が地域に及ぼしたもの』
- ・対談：吉岡氏×天野氏

G 静岡県西部支部

- ・主催：本会/主管：静岡県西部支部
- ・日時：平成30年12月8日(土) 15:00 ~ 16:30
- ・会場：グランドホテル浜松 ・来場者：50名
- ・講師：新富康央氏(正/國學院大學人間開発学部教授・前学部長) 『どの子も伸びる「人間開発」の人づくり～「修理固成」(古事記)の人育て～』

H 愛媛県支部 / 國學院大學文化講演会

- ・主催：國學院大學、國學院大學若木育成会愛媛県支部、本会/主管：愛媛県支部

- ・後援：愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、NHK松山放送局、南海放送、愛媛朝日テレビ、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛新聞社
 - ・日時：平成30年12月12日（土） 14:00 ～ 16:00
 - ・会場：松山市立子規記念博物館講堂 ・来場者：245名（一般105名、高校生120名）
 - ・テーマ：『折口信夫と釈道空 ～現在からみる折口博士の遺風～』
 - ・基調講演講師：林 望氏（作家・国文学者）
 - ・シンポジウム：林 望氏・竹田美喜氏（子規記念館館長）・久野マリ子氏（國學院大學教授）
- 司会：清水史氏（85文・87博前日文・91博後日文／愛媛大学教授）

⑨國學院大學・國學院大學院友会連携講座〔継続実施〕 無料・一般公開 本会共催

- ・大学の関係部署と相談をおこなったが、企画・諸条件の折り合いが無く、連携講座を実施するには至らなかった。関係部署とは今後も相談を重ねることとした。

⑩サロン・コンサートの開催〔継続実施〕

- ・年3回実施。クラシック、ジャズ、タンゴなどジャンルを問わず、幅広い楽しいコンサートを、地域社会貢献として実施した。近隣のみならず、来場者には好評をいただいている。

A 第22回サロン・コンサート「心に刻むリズム～夏の思い出をつくろう」

- ・演奏 打楽器アンサンブル：藤本亮平／齋藤綾乃／原順子
- ・日時 平成30年7月7日（土） 14:00 ～ 15:50
- ・会場 院友会館 1階ロビー ・来場者 97名

B 第23回サロン・コンサート「ちょっと早いクリスマスプレゼント

～優雅なひとときをおとどけします～

- ・演奏 ジャズコンサート：小島和久（クラリネット）／藤野聡（ピアノ）
小高正志（ベース）／馬淵聡子（ヴォーカル）

- ・日時 平成30年12月1日（土） 14:00 ～ 15:50
- ・会場 院友会館 1階ロビー ・来場者 140名

C 第24回サロン・コンサート「津軽三味線が奏でる迫力のステージ ～力、魂、そして感動を～」

- ・演奏 津軽三味線：伊藤ケイスケ／輝&輝（武田佳泉／白藤ひかり）
- ・日時 平成31年3月23日（土） 14:00 ～ 15:30
- ・会場 院友会館 1階ロビー ・来場者 159名

⑪新規講座・講演会の開講はなかった。

Ⅲ【会館施設提供事業】

本法人は、広く地域の方々にも有効活用していただける「院友会館」を有することから、この施設が地域の方々の交流の場となり、それをきっかけとしてさらに地域が活性化するように、積極的に取り組む。

→公益的な社会貢献活動を行う団体の本会館利用について、施設の提供また、利用の補助を引続き実施をする。活性化等、社会貢献を根底に、近隣・学校等を対象とする。〔継続実施〕

- ・施設提供事業費 563,760円 / 34件

Ⅳ【特定寄付】

学校法人國學院大學への学生奨学資金、及び実施する社会貢献事業、大規模災害での被災地学生支援等、寄付金を贈呈した。

1) 國學院大學への協力

- ①大規模災害学費減免制度関係〔継続実施〕 … 引き続き、被災在学生の支援として、國學院大學で進めている支援制度への指定寄付を行った。

… 2,000,000円 ・平成31年1月26日（土）大学役員室において目録贈呈。

- ②國學院大學が進めている全国の高校生対象の文化事業への寄付〔継続実施〕

… 200,000円

- ③院友大会参加者からの大学への寄付金贈呈は、今年度分を合算して明年度に寄付を行う。

Ⅴ【同窓会事業】

会報発行発送事業及び編集発行については、より親しめる読みやすい紙面を提供した。引続き住所判明者全員に送付した。会員統括組織化事業では、本部支部の情報交換、特に公益事業等に関することや、学生支援に関すること、事務的なこと等も含めて支部長会議を開催した。院友大会は初めて國學院大學渋谷キャンパス130周年記念5号館「アリーナ」を会場に行った。全国の銘酒飲み比べ東日本編、親子三代國大生での記念品贈呈、院友会長賞贈呈も実施。10月のホームカミングデーでは支部物産展や「第1回おつまみグランプリ」等の催しにも協力した。新年院友交歓会も、現役学生の司会進行等や学術・スポーツ振興資金支援団体の応援を中心に、院友の

和を強めた。

1) 会報発行発送事業

① 《院友会報》の編集発行 … 第369号から371号を編集発行した。〔継続実施〕

A 「369号」 … 残暑見舞号/8月10日付、8月上旬発送。

- ・会報作製 全16面(1、8、9、16面をカラー) / 93,700部 / 1,123,066円(税込)
- ・会報発送 87,997件 / 発送費用(郵券、ラッピング等含む) 5,718,425円(税込)
- ・支部経由 茨城県支部 3,280件 / 268,960円
- ・プレゼント企画を実施した。〔継続実施〕
…スマートフォンスタンド・ハンドタオル(駅伝応援の会 提供) : 計20名に贈呈した。

B 「370号」 … 新年号/1月1日付、12月上旬発送。

- ・会報作製 全16面 / 93,100部 / 1,113,222円(税込)
- ・会報発送 90,586件 / 発送費用(郵券、ラッピング等含む) 5,765,038円(税込)
- ・プレゼント企画を実施した。〔継続実施〕
…大学オリジナルラベル・日本酒 : 計18名に贈呈した。

C 「371号」 … 新院友歓迎号/3月17日(日)付、卒業式に発行3月下旬発送。

- ・会報作製 全16面 / 98,000部 / 1,160,403円(税込)
- ・会報発送 86,931件 / 発送費用(郵券、ラッピング等含む) 5,525,766円(税込)
- ・支部経由 茨城県支部 3,220件 / 264,040円
- ・プレゼント企画を実施した。〔継続実施〕
…人間開発学部開設10周年記念「ステンレスボトル」 : 計15名に贈呈した。

② 院友会報でのPR/大学への協力

- ・「院友子弟等特別選考入学試験制度」の宣伝・広報活動を行った。
(会報第369号、支部総会などで)〔継続実施〕
- ・大学が進めている「國學院カード」(クレジット機能付)への、PRを行った。

2) 会員統括組織化事業

(1) 《支部長会議：通算第38回》の開催〔継続実施〕

- ・日 時 : 5月26日(土) 13:00~15:30
- ・会 場 : 國學院大學渋谷キャンパス 若木タワー02会議室
- ・備 考 : 支部長と事務局代表者、計2名を全国各支部から招聘
- ・参加者 : 56支部、3協力団体から106名が参加。他、本会理事、大学関係者等、計134名
⇒「支部運営費」等の事務的事項等、公益目的事業実施や学生支援など説明。
- ／國學院大學博物館特別展 山本東次郎氏講演会聴講、能面特別展を鑑賞した。

『狂言 山本東次郎家の面』

(2) 「感謝状(盾)」の贈呈〔継続実施〕

- ・平成29年度に支部長をご勇退された6名の方々へ感謝状を贈呈した。今年度は支部長会議の席上で実施した。／群馬県支部・岸正博氏、静岡県西部支部・河合宏昭氏、愛媛県支部・十亀興美氏、長崎県支部・吉田眞一氏、熊本県支部・湯田榮弘氏、大分県支部・野崎邦康氏。

(3) 平成30年度院友大会の開催〔継続実施〕

- ・日 時 : 5月26日(土) 大学主催一般公開講演会 16:00~17:30 / 大会 18:00~19:40
- ・会 場 : 國學院大學渋谷キャンパス 130周年記念5号館「アリーナ」
- ・会 費 : 5,000円 / 但し、第126期生(新院友)~第124期生までは 3,000円
／家族割引あり。⇒ 参加者 370名
- ・「我が家は3世代國大生」企画を実施。6家族へ記念品を贈呈した。
- ・全国銘酒飲み比べ企画(東日本編)等を実施した。支部長会議出席者を母校が招待した。

(4) 母校ホームカミングデーでの本会支部物産展等の協力〔継続実施〕(第10回)

- ・会 場 : 國學院大學 渋谷キャンパス
- ・日 時 : 10月20日(土)
・大勢の院友が母校の今を体感し、参加者が増加するように、PRをすすめた。
／全国各地の支部物産展は、10回目の節目として、北海道道央、道東、道南、道北の4支部、青森県支部、栃木県支部、千葉県支部、埼玉県北支部、長野県支部、鳥取県支部、佐賀県支部、熊本県支部、沖縄県支部の13支部に、北海道滝川市、國學院大學生協が加わり15ブースが出展。
／サッポロビールホールディングス等の協力を得て、オクトーバーフェストも物産展協力のもと、

行われた。支部物産展協賛の「第1回おつまみグランプリ」も実施され、長野県支部が受賞。
／当日のコンサートの開催に、院友会館 1F ロビーを提供し、受付等を行った。

- ・物産展参加支部への補助として、@100,000円×13支部 1,300,000円
 - ・物産展参加支部、大学等関係者との交流を兼ねた慰労会を実施した。 150,000円
 - ・ホームカミングデー関係支出総額 1,580,228円
 - ・会場：國學院大學 たまプラーザキャンパス
 - ・日時：11月10日（土）
 - ・人間開発学部創設10周年の祝賀と、卒業生を対象とした催しに協力。
- 支部物産展も協賛を得て、各支部名産品を本部職員が出展した。

(5) 《新年院友交歓会》の開催〔継続実施〕

- ・日時：平成31年1月26日（土）17:00～19:10
- ・会場：院友会館 地下大ホール
- ・会費：6,000円／同伴ご家族無料
- ・出席者：181名
- ・備考：司会進行を昨年に続き「國學院大學アナウンス研究会」の学生に依頼、今回は2名で進行をおこなった。また、学術・スポーツ振興資金支援6団体の監督や選手を招き、激励と交流を実施。箱根駅伝効果もあり、初参加者も多くみられ過去最高の181名が参加した。恒例の、全員参加の新年大福引大会も実施した。

(6) 本会公式ホームページの活用 → <https://www.kokugakuin.or.jp>〔継続実施〕

- ・母校・学生・各支部や院友情報の発信及び会館の宣伝・広報等、を108件、行った。
- ・情報セキュリティには万全を期し、データの暗号化対応。http → httpsにした。
- ・院友会 Twitterについて、10月16日から運用を開始した。フォロワー 147件（4/19現在）

(7) 院友会員のデータ管理

①院友会報の発送やホームページでの会員情報の更新・調査の実施。〔継続実施〕

大学と連携して、卒業生の住所調査を行った。〔継続実施〕

②個人情報保護法・本会の個人情報に関する取り扱い諸規程を遵守した対応を行った。〔継続実施〕

③大学の現行システムを利用した従来の会員管理について、そのシステム保守終了に伴い、大学の関連部署と調整等を行い、本会会費管理、発送業務等、会員管理システムを導入した。〔継続実施〕

(8) 各支部総会等への出席 … 詳細別紙一覧参照。

①本部から役職員が参加し、情報交換や交流を行った。〔継続実施〕

- ・理事会でも支部の様子、意見、総会に関すること、支部運営費に係ることなど、情報を共有した。
- ・同窓会事業：支部・部会74件中67件出席、総出席者数 1,998名／協力団体2件／他10件
（昨年度参考／支部・部会67件出席、総出席者数 1,933名／協力団体2件／他8件）

(9) 院友の交流／院友ゴルフクラブのコンペの支援・協力をを行った。〔継続実施〕

- ・第67回コンペ 9月4日（火）／レイクウッドゴルフクラブ 35名参加
- ・第68回コンペ 平成31年3月7日（木）／東京よみうりカントリークラブ 44名参加

(10) 支部運営費の支出 〔継続実施〕

- ・各支部へ支部運営費を支出した。（前年度の会員からの会費納入状況により算出したもの）
平成30年度支部運営費 総額 1,520,000円

(11) 正会員の推挙 〔継続実施〕

- ・理事会において、新たに6名の方々を正会員として迎えた。（北海道滝川市関係から5名、教員1名）

(12) その他／記念品の作製。→支部総会参加者や来館者、お客様等への記念を作製した。〔継続実施〕

3) 同窓会共通事業

(1) 「院友会長賞」の贈呈

- ①学術、スポーツ、社会貢献などの各分野において、母校の名声を高めた顕著な活動を称える。〔継続実施〕
 - ・院友（団体も可）に贈呈する。副賞 100,000円。⇒平成30年度の該当者はなかった。

(2) 「我が家は3世代國大生」院友大会での記念品の贈呈 〔継続実施〕

- ・親子三代にわたって母校で学び、卒業された方々（故人・在学生含む）へ、本会として感謝方々、記念品（置時計）をお贈りするもの。／今年度は6組の方々が申込み、記念品を贈呈した。

(3) 協力団体「院友学術振興会」との協力連携を通して学術の振興に寄与する

- ①本会の協力団体であり、母校で学位を得た方々の会「院友学術振興会」の活動を支援した。〔継続実施〕
 - ・100,000円の特別支援実施。⇒平成30年5月19日（土）（論文集「新國學」編集発行等。）

(4) 大学への協力

①「院友子弟等特別選考入学試験制度」の宣伝・広報（会報、ホームページ、支部総会などで）〔継続実施〕

②大学実施の「神職養成講習会」への協力〔継続実施〕

⇒平成30年度「第139回」「第140回」の開催に協力。

③「國學院カード」への協力。／母校が推進する國學院カードへの本会の特典等、サービスや普及等へ院友会報や支部長会議等でのPRなど、協力した。

④法人傘下各校へ、卒業・卒園式にお祝いの生花スタンドをお贈りした。

(5) 院友の図書 整理受入等 〔継続実施〕

・院友等の寄贈図書を受入れ、会報・ホームページ等でのお知らせやショーケースでの陳列等実施。

寄贈受入図書 60冊

(6) 協力団体との連携

・院友経済会、マスコミ院友会、院友学術振興会、法学部OB・OG会の4協力団体との事業協力は、院友学術振興会との講座にとどまった。〔継続実施〕

(7) 会員へのサービス／電報サービスの実施 〔継続実施〕

・結婚・叙勲・褒章・褒賞・当選等への祝電等を贈った。⇒ 58通

(8) 会費納入促進について ・会費・寄付金等納入状況

：年度会費 5,295,000円／1,766件：一般会員（平成29年度 5,321,000円／1,775件）

：十年会費 5,220,000円／261件：一般会員（平成29年度 5,160,000円／258件）

：十年会費 48,140,000円／2,407件：代理徴収126期生分（125期生分49,920,000円／2,496件）

：維持寄付金 3,478,245円／359件：（平成29年度 3,333,360円／331件）

：基本財産寄付金 142,000円／5件：（平成29年度 0円／0件）

(9) 研修等の実施 / 職員の研修。講習会、セミナーへの参加。〔継続実施〕

・7月19日（木）／社会保険の基礎知識事務講習会（川津浩一次長参加）

・8月21日（火）／公益・一般法人セミナー「簿記の基礎」（坂本愛里書記参加）

・9月5日（水）／消費税軽減税率対策補助金活用セミナー（吉村透課長参加）

・9月11日（火）／労災保険・雇用保険の基礎知識事務講習会（川津浩一次長参加）

・9月26日（水）／公益・一般法人セミナー「公益法人会計初級編」（吉村透課長・坂本愛里書記参加）

・10月3日（水）／公益・一般法人セミナー「公益法人会計中級・上級編」（吉村透課長・坂本愛里書記参加）

・10月10日（火）／出産・育児・介護休業に関する講習会（川津浩一次長・吉村透課長参加）

・10月11日（木）／公益・一般法人セミナー「公益法人会計中級・上級編」（吉村透課長・坂本愛里書記参加）

・10月22日（月）／税務講習会（川津浩一次長・吉村透課長参加）

・11月7日（水）／年末調整等説明会（川津浩一次長・吉村透課長参加）

・11月28日（水）／年金の仕組みと手続きに関する講習会（川津浩一次長・坂本愛里書記参加）

・11月28日（水）／消費税軽減税率制度説明会（川津浩一次長・吉村透課長参加）

・平成31年2月20日（水）／60歳からの雇用保険・社会保険等に関する講習会（川津浩一次長参加）

・平成31年2月27日（水）／消費税軽減税率制度説明会（川津浩一次長・吉村透課長参加）

・平成31年3月14日（木）／源泉所得税の基礎知識研修会（川津浩一次長参加）

VI【収益事業】

① 近隣企業、学内、及び地域社会に対して会館利用促進を図った。〔継続実施〕

・事業収益の増加を図る。院友のキャンパス見学対応や、利用者へのサービスを充実させた。

（利用の多い方へのポイント等）

・会館事業収益合計 33,543,466円

② 大学実施の「神職養成講習会」への協力〔継続実施〕

・夏期は、「第139回」の講習会では、31名の研修に協力した。

・冬期は、「第140回」の講習会では、29名の研修に協力した。

・「会館修繕積立資産」へ2,101,239円積立、合計 27,948,890円

③ 諸会合でのサービスを充実させるため、パーティで使用の丸テーブル等の備品を整えた。

神職養成講習会等の研修に伴い、洗濯機、乾燥機を購入した。

VII【法人事業】

① 定款に基づく理事・監事の改選を行った。

② 顧問 9名・参与 6名の委嘱を行った。内、2名の顧問、2名の参与が、ご逝去や健康上の理由により退任があった。

- ③ 顧問・参与を、院友大会へお招きした。
- ④ 大学から依頼を受け、大学評議員候補者（第18期）の推薦を行った。
- (1) 評議員会の開催…定款に基づき、定時評議員会を開催した。
 - ・第7回定時評議員会 平成30年6月18日（月）14:00～15:18／出席評議員21名（30名中）
- (2) 理事会の開催…定款に基づき、理事会を開催した。
 - ・第22回理事会 平成30年5月15日（火）14:00～15:46
 ／出席理事17名（26名中）・監事3名（3名中）
 - ・第23回理事会 平成30年6月18日（月）15:30～15:53
 ／出席理事18名（26名中）・監事3名（3名中）
 - 終了後、出席評議員・理事・監事合同の意見交換交流の会を開催した。
 - ・第24回理事会 平成30年12月20日（木）14:02～15:30
 ／出席理事17名（26名中）・監事3名（3名中）
 - ・第25回理事会 平成31年3月26日（火）14:00～14:56
 ／出席理事25名（26名中）・監事3名（3名中）
- (3) 業務執行理事連絡会議の開催 …諸事業の実施等に向けて、業務執行理事が連絡会議を開催した。
 - ・第1回 平成30年5月7日（月）14:00～ 院友会館役員室
 - ・第2回 平成30年12月12日（水）14:00～ 院友会館役員室
 - ・第3回 平成31年3月19日（火）13:56～ 院友会館役員室
- (4) 監査の実施…定款に基づき、監査を実施した。
 - ・平成29年度 下半期分監査
 日時 平成30年4月26日（木）／10:00～17:00
 場所 院友会館 小会議室において、監事3名により実施した。
 - ・平成30年度 上半期分監査
 日時 平成30年12月5日（水）／10:00～16:15
 場所 院友会館 小会議室において、監事3名により実施した。
- (5) 定期提出書類
 - ・理事会・評議員会の手続きを経て、「公益目的支出計画実施報告書」を監督官庁である内閣府へ提出した。⇒平成30年6月29日（金）提出／11月5日 完了
 - ・公益目的支出計画の変更認可（司法試験奨学金制度の廃止）について、内閣府へ10月31日に届出を行ったが、11月5日に手続きは不要であるとの回答があり、申請を取り下げた。
- (6) 規程の改正… 理事会で次の規程等を一部改正した。
 - ・「常務理事に関する規程」を一部改正。
 - ・「慶弔見舞に関する規程」を一部改正。
- (7) 個人情報保護委員会を開催
 - ・大学の会員管理システム保守終了に伴い、利用項目の変更、覚書などについて、確認をした。

VIII【その他 共通事項】

- (1) 設備の補修・改修〔継続実施〕・平成30年度は、竣功31年目。（平成20年12月に一部改修実施済。）
 - ・修理・補修の実施、突発的な事への対応を行った。
 : 2階ロビー空調機・冷媒漏れ修理。／3階大会議室・加湿空調機断線による配線引き直し工事。
- (2) 危機管理など
 - ・防災計画等を基に、日常での防災管理の徹底と、防災訓練を実施予定であったが、注意喚起のみで、実際の訓練等は実施できなかった。
 - ・衛生管理の徹底。／専任職員・臨時職員（アルバイト）や関係者の日常の意識高揚と発生時対応の徹底を図った。（インフルエンザ、ノロウイルス、食中毒等）
- (3) 地域・地元との連携・交流
 - ・地元若羽町会の通常総会、新年会へ常務理事が出席し、情報交換、交流を深めた。

以上